

科目名	建築設計 I B	英語科目名	Architectural Design IB	
開講年度・学期	平成24年度 後期	対象学科・専攻・学年	建築学科3年	
授業形態	演習	必修 or 選択	必修(必合格科目)	
単位数	3 単位	単位種類	履修単位(30 時間単位)	
担当教員	慶野正司(非常勤) 柴田晃宏	居室(もしくは所属)	アトリエ慶野庄司 建築学科棟 2 階デザインスタジオ内	
電話	0285-20-2843	E-mail	khrrshbt@oyama-ct.ac.jp	
授業の達成目標		授業達成目標との対応		
		小山高専の 教育方針	学習・教育 目標(JABEE)	JABEE 基 準要件
1. 美術館の計画コンセプトの構築および「建築」と「街」の関係性の理解		②		
2. 美術館の計画に即した構造選択や空間創造の修練		②		
3. 大架構建築の構造計画コンセプトの作成および選択構造の構法理解		②		
4. 大架構建築を生かした創造性のある空間をデザインする		②		
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
達成目標 1: 課題スケジュールの中で計画チェック内容などにより評価する				
達成目標 2: 最終提出物で評価する。				
達成目標 3: エスキス内容により評価する。				
達成目標 4: 提出された計画内容と図面の表現技術により評価する。				
評価方法				
提出作品の内容により評価する。定期試験は行わない。				
課題2「大架構建築」: 提出作品の内容により評価する。定期試験は行わない。				
授業内容				
1. 課題1「まちなかミュージアム」の解説,コンセプトの構築方法・設計諸元整理				
2. 課題1「まちなかミュージアム」のエスキス1ー機能構成・ブロックプラン検討				
3. 課題1「まちなかミュージアム」のエスキス2ー平面・断面・立面構成チェック				
4. 課題1「まちなかミュージアム」の製図1ー平面・立面・断面設計チェック				
5. 課題1「まちなかミュージアム」の製図2ー平面・立面・断面設計チェック				
6. 課題1「まちなかミュージアム」の模型製作				
7. 課題1「まちなかミュージアム」の講評会				
8. 課題2「大架構建築」の解説				
9. 課題2「大架構建築」のエスキス1				
10. 課題2「大架構建築」のエスキス2				
11. 課題2「大架構建築」の製図1				
12. 課題2「大架構建築」の製図2				
13. 課題2「大架構建築」の模型製作1				
14. 課題2「大架構建築」の模型製作2				
15. 課題2「大架構建築」の講評会				
キーワード	設計, 美術館, 大架構建築, 構造設計			
教科書	特に無し			
参考書	各種建築・デザイン関連雑誌			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目		建築製図 I、II、図学		
現学年の関連科目		建築計画 I、建築設計 I A		
次年度以降の関連科目		建築設計 II		
連絡事項				
1. 課題説明後は、適宜スケジュール通りの計画内容チェックを個人的に受ける授業となる。また、課題終了時は必ず作品発表を学生の前で全員に対するプレゼンテーションを行う。				
2. 作品未提出者は評価できないので注意すること。また、作品が課題要求を満たさない場合(未提出も同様)は再提出を求めるので必ず提出すること。				
3. 設計の計画内容を個別チェックで行うため、自宅で常に設計(エスキース図面、スケッチ、模型)を進め、教員にチェックしてもらうべきところを事前整理しておく必要がある(授業内容に対する自宅学習項目に書いてあるものが、事前準備する項目である)。				
4. 建築雑誌や実際の有名建築物を見て、自分の好きな建築を1つでも見つけ出して欲しい。				
5. 設計を進めるにあたって参考となるのが建築雑誌に掲載されている関係建築物である。様々な雑誌に必ず目を通し、課題に対する詳細な計画をより良くする手法を学ぶこと。また設計作業中は建築雑誌や参考資料が手元にあるよう心がけることが望ましい。				
シラバス作成年月日	H24.02.22			